

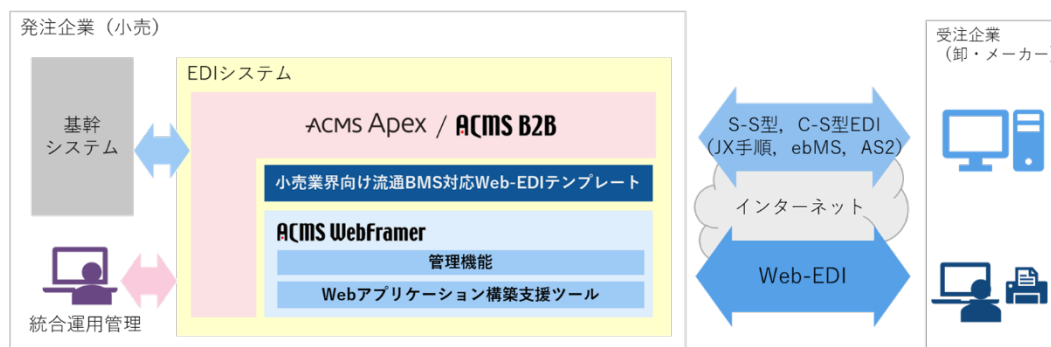
2022年10月31日

株式会社データ・アプリケーション

Web-EDI システム基盤「ACMS WebFramer」とそのオプションの最新版を発売
～インボイス制度対応の流通 BMS 基本形 2.1 に準拠した
小売業向けテンプレートも刷新～

株式会社データ・アプリケーション(本社：東京都中央区、代表取締役社長：安原 武志、略称：DAL、スタンダード市場：3848)は、ローコードで Web-EDI システムを容易に構築できる ACMS WebFramer とそのオプションの最新版を 2022 年 10 月 31 日より発売します。また、同時にサブスクリプションモデルの提供も開始します。

企業は、2024 年 1 月の NTT 東西による固定電話の IP 網化による INS ネット（デジタル通信モード）サービス終了や 2023 年 10 月から導入される適格請求書等保存方式（以下、インボイス制度）、電子帳簿保存法など企業間取引に関わる業務においてさまざまな対応を迫られています。このような状況下で、従来型 EDI からインターネット EDI への移行や紙・FAX での取引のペーパーレス化・デジタル化を目的に新たに EDI・Web-EDI の基盤構築に取り組む企業が増えています。



ACMS WebFramer バージョン 1.10.0 では、インボイス制度を見据えて改訂された流通 BMS 基本形 2.1 標準仕様^{※1}に対応した「ACMS WebFramer 小売業界向け流通 BMS 用 Web-EDI テンプレート バージョン 1.0.0」(以下、流通 BMS テンプレート)を新たにオプションとして提供を開始^{※2}。また流通 BMS テンプレートのリリースに合わせ改良されたローコードツールとしてのオプションである「ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール バージョン 1.10.0」

(以下、構築支援ツール) もリリースします。これらオプションの概要および主な機能は以下の通りです。

■ 流通 BMS テンプレート概要および主な機能

- 流通 BMS 基本形 V2.1 に準拠した Web-EDI システムを短期間に容易に構築することが可能で、2023 年 10 月から開始されるインボイス制度への対応もスムーズ
- 小売業での一般的な取引業務を想定し、流通 BMS の主要 6 メッセージ（発注、出荷、受領、返品、請求、支払）での受発注業務モデルへの対応が可能
- 卸・メーカー側での効率の良い受注業務を可能にする業務画面や帳票を標準提供、未処理・未確認件数も容易に把握でき処理漏れを防止
- 卸・メーカーの出荷をもってはじまる出荷開始型モデルにも対応し、そのための商品マスタのメンテナンス機能も提供
- 小売側での発注業務（受注や出荷の状況確認など）を支援する業務画面を標準提供
- 構築支援ツールを利用することで画面設定だけメッセージの追加や画面・帳票のレイアウト変更、表示項目の追加・変更などもお客様自身で簡単に行うことができる
- 流通 BMS における Web-EDI 基本方針・ガイドライン^{*3}に準拠し、EDI 基盤としての ACMS Apex または ACMS B2B^{*4}と連携させることで EDI（C-S 型、S-S 型）と Web-EDI（ブラウザ型、ファイル転送型）の統合管理が可能

■ 構築支援ツール概要および主な新機能

構築支援ツールは、登録画面から業務 DB レイアウトや取引画面レイアウトなどを登録し、業務フローを設定することで、マルチブラウザ対応の Web アプリケーションを動的に自動生成することができるローコードツールです。

- 様々な取引業務で広く利用されている複数明細行を持つ伝票に対応できるように、業務 DB のテーブル構造を変更し新たな業務画面のひな形を設けることで、複数明細行をもつ業務画面や伝票のレイアウトが可能になった
- 流通 BMS テンプレートにおける商品マスタなどへのデータ・アップロードに際してデータの更新・追加・洗替を選択可能とした

※1 流通 BMS 標準仕様は、消費財流通業界で唯一の標準となることを目標に策定している、メッセージ（電子取引文書）と通信プロトコル/セキュリティに関する EDI 標準仕様

https://www.gs1jp.org/ryutsu-bms/standard/standard01_1.html

※2 従来の ACMS WebFramer 流通 BMS 対応 Web-EDI テンプレートは販売を終了いたします。詳細は「ACMS WebFramer 流通 BMS 対応 Web-EDI テンプレート販売終了のお知らせ」をご参照ください

https://www.dal.co.jp/information/info_20220930.html



※3 流通 BMS における Web-EDI ガイドライン

<https://www.gs1jp.org/ryutsu-bms/standard/standard06.html>

※4 ACMS Apex および ACMS B2B は、流通 BMS 協議会認定製品（流通 BMS ロゴマーク 使用許諾製品）です。また、ACMS Apex または ACMS B2B を活用した EDI および Web-EDI は、流通 BMS に準拠しています。

DAL は、2024 年 1 月の固定電話の IP 網化にむけたインターネット EDI への移行や Web-EDI による企業間取引のペーパーレス化・デジタル化を支援し、促進してまいります。

【セミナー開催のお知らせ】

DX へ踏み出すための「はじめの一步」となるヒントをデータ・アプリケーションの提供するエンタープライズ Web-EDI システム基盤「ACMS WebFramer」のご紹介を通じてご説明いたします。

DX 実現はじめの一步

～EDI だけではない、Web ブラウザを活用した企業間データ連携の在り方とそのメリット～

開催日時：2022 年 11 月 30 日 14:00～14:45

会場：オンライン ※ZOOM を利用

詳細・お申込み：<https://www.dal.co.jp/seminar/pro-seminar-dx-online-202211.html>

【販売・価格について】

◇販売対象製品

ACMS WebFramer バージョン 1.10.0

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/webframer/outline.html>

ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール バージョン 1.10.0

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/webframer/outline.html>

ACMS WebFramer 小売業界向け流通 BMS 対応 Web-EDI テンプレート バージョン 1.0.0

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/template/outline.html>

ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート バージョン 1.10.0

https://www.dal.co.jp/products/webedi/eiaj_template/outline.html

◇提供開始日：2022 年 10 月 31 日（月）



◇販売価格：以下はサブスクリプションモデルの価格です。

製品名	標準サブスクリプション	長期サポート付き サブスクリプション
ACMS WebFramer + Web アプリケーション構築支援ツール	月額 12 万円	月額 13.5 万円
小売業界向け流通 BMS 対応 Web-EDI テンプレート	月額 20 万円	月額 22.5 万円
電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート	月額 20 万円	月額 22.5 万円

※ 小売業界向け流通 BMS 対応 Web-EDI テンプレートのご利用には、ACMS WebFramer と ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール、および ACMS シリーズ（ACMS Apex または ACMS B2B）が必要です。

◇販売経路：DAL のビジネス・パートナーを通じて販売しています。

ビジネス・パートナーは、<https://www.dal.co.jp/partner/>でご確認ください。

【株式会社データ・アプリケーション（DAL）について】

DAL は、1992 年に UNIX 向けの製品をリリースして以来、EDI（電子データ交換）を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS (Advanced Communication Management System) シリーズ」を提供してきました。「ACMS シリーズ」は、国内の EDI パッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに 2600 社 13500 サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

【HP】 <https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】 https://twitter.com/dal_acms

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel : 03-6370-0909	Tel : 03-6370-0909
Fax : 03-3567-1151	Fax : 03-3567-1151
E-Mail : pr@dal.co.jp	E-Mail : sales@dal.co.jp

※ DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E²X, WebFramer, RACCOON, OCRtran は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標または登録商標です。



※ BMS: Business Message Standards「流通ビジネスメッセージ標準」および「流通 BMS は、一般財団法人流通システム開発センターの登録商標です。

※ 本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。